

「第2期愛媛県循環器病対策推進計画（案）」の概要

1 目的等

県民の健康寿命の延伸、年齢調整死亡率の減少を目指して、循環器病の予防や正しい知識の普及啓発及び保健・医療・福祉に係るサービス提供体制の充実を図るなど、幅広い循環器病対策を総合的に推進する。

2 愛媛県の状況

- 健康寿命（令和元年）は男性 71.50 歳、女性 74.58 歳で、全国と比較すると男性はワースト 2 位、女性は 44 位
- 令和 4 年の心疾患及び脳血管疾患を合わせた死亡原因の割合は 24%で、悪性新生物（がん）の 23%を上回っている
- 令和 4 年の心疾患の粗死亡率は全国 2 位と高く、特に心不全の年齢調整死亡率は全国より高い水準で推移している

3 計画期間

国の基本計画や県の健康分野に係る各種計画の実行期間との整合を図り、令和 6 年度から令和 11 年度の 6 年間とする。

4 計画目標

健康寿命

基準値

愛媛県男性	71.50歳
愛媛県女性	74.58歳



目標：令和22（2040）年

愛媛県男性	74.50歳以上
愛媛県女性	77.58歳以上

出典：健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究（令和元（2019）年）

年齢調整死亡率

基準値

脳血管疾患（男）	100.2
脳血管疾患（女）	58.3



目標：令和22（2040）年

脳血管疾患（男）	76.2
脳血管疾患（女）	45.5

心血管疾患（男）	234.4
心血管疾患（女）	129.1

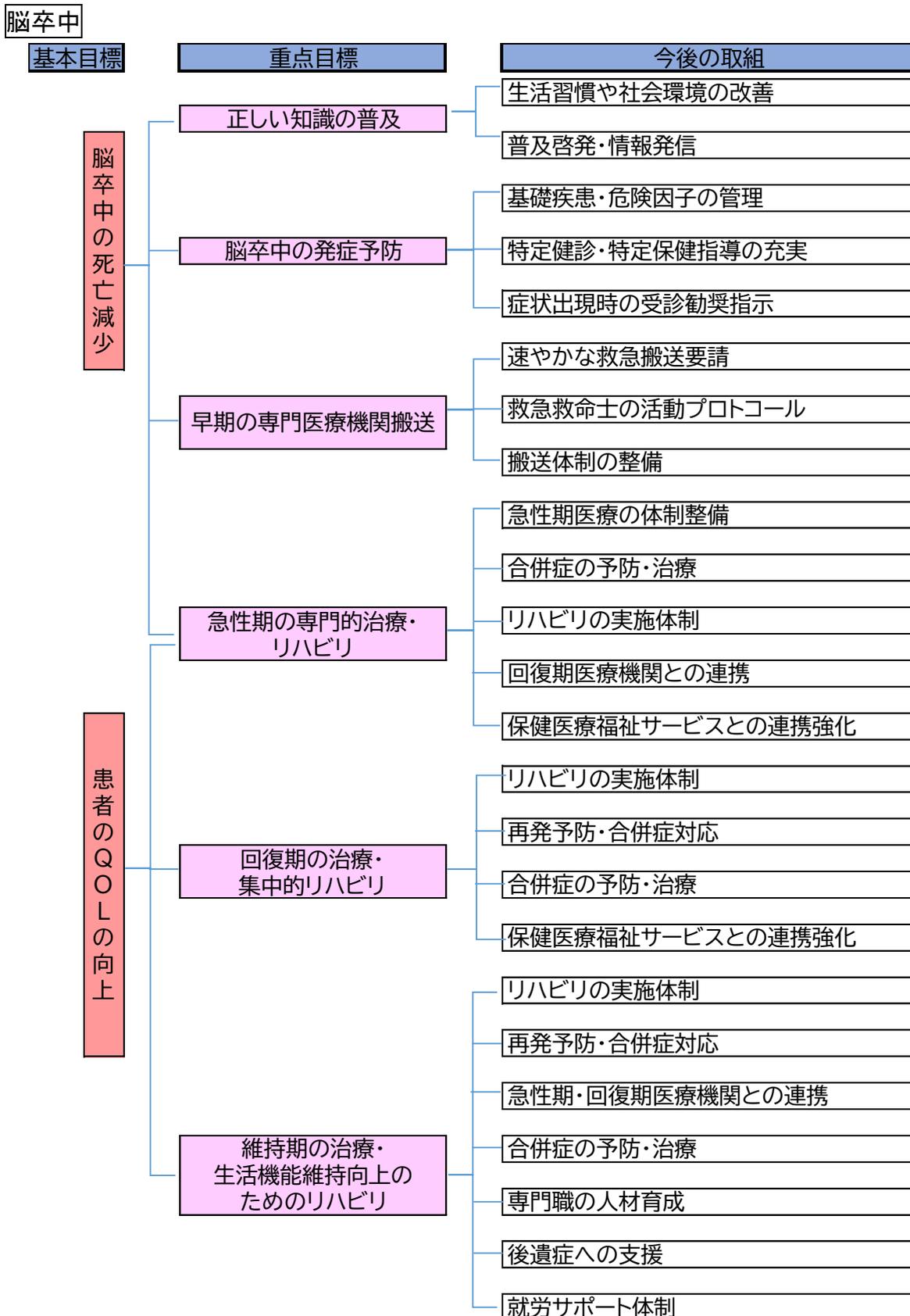


心血管疾患（男）	190.1
心血管疾患（女）	109.2

出典：人口動態統計特殊報告（令和 2（2020）年）

5 計画体系

循環器病を脳卒中及び心血管疾患に分けて目標を掲げ、達成のために必要な今後の取組を整理した。



心血管疾患

基本目標

心血管疾患の死亡減少

患者のQOLの向上

重点目標

今後の取組

正しい知識の普及

- 生活習慣や社会環境の改善
- 普及啓発・情報発信

心血管疾患の発症予防

- 基礎疾患・危険因子の管理
- 特定健診・特定保健指導の充実
- 症状出現時の受診勧奨指示

早期の専門医療機関搬送

- 速やかな救急搬送要請
- 救急蘇生法等の適切な実施
- 救急救命士の活動プロトコール
- 搬送体制の整備

急性期の専門的治療・リハビリ・緩和ケア

- 急性期医療の体制整備
- 24時間専門的治療の体制整備
- リハビリの実施体制
- 緩和ケアの体制
- 回復期医療機関との連携

回復期の治療・リハビリ・緩和ケア

- リハビリの実施体制
- 再発予防・合併症対応
- 緩和ケアの体制
- 保健医療福祉サービスとの連携強化

慢性期・再発予防の治療・リハビリ・緩和ケア

- 慢性期医療の体制整備
- 再発予防・合併症対応
- 急性期・回復期医療機関との連携
- 在宅療養支援体制
- 専門職の人材育成
- 就労サポート体制
- 先天性心疾患への支援体制